

## 2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 3 月 6 日作成)

小委員会名	建築プログラミング小委員会		主 査 名：柳父行二 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築経済委員会		委員長名：眞嶋 二郎
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラミングの実態としての設計条件の検討・設定手法・理論の確立</li> <li>・次期研究テーマ具体化、HP 開設</li> </ul>		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有		
	柳父行二(大阪ガス) 山田哲弥(清水建設) 柳澤要(千葉大学) 井上誠(福山大学) 大久保克則(オーク建築事務所) 岡田昭彦(NTT ファシリティーズ) 毛谷村英治(宮城大学) 五代正哉(清水建設) 佐藤浩也(リンクプレイス) 嶋村仁志(千葉工大) 平野吉信(国土交通省) 藤本秀一(建築研究所) 増村昭二(日本設計) 溝上裕二(ジョンソンコントロール) 吉田一郎(同)		
設置 WG (WG 名：目的)	設置なし		
2005 年度予算	70,000 円	ホームページ公開の有無：あり 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.aij.or.jp/keizai/prg/">http://news-sv.aij.or.jp/keizai/prg/</a>	

項 目	自己評価
委員会開催数	7 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	手法と理論の確立に向け、ユーザーが自由に設計要求条件を整理した事例、手直し事例などを収集するとともに、プログラミングのゴールに関する議論を行った。HP も開設済みである。
委員会活動の問題点・課題	1. 個人情報保護法施行に伴い事例研究に障害が出始めている
その他の活動状況・研究成果	1. 見学会(小委員会内部行事)を兼ね、清水建設(6月20日、12月2日)、コクヨ(2月3日)、リンク&モチベーション(3月27日)で小委員会を開催した。